

SUMMER JAZZ SESSION 2025

JAZZ from NEWYORK

Fukushi Tainaka & Tsutomu Nakai Special Quartet Presents

【Guitar】中井 勉 【Drums】田井中 福司 【Bass】中村 健吾 【Piano】吉岡 秀晃

2025,8,3 [日]
18:00 start

会場 甲賀市碧水ホール

滋賀県甲賀市水口町水口 5671 TEL0748-63-2006

●入場料 前売券 2,000 円 当日券 2,500 円

※座席はすべて指定席です ※未就学児のご入場はご遠慮ください

●入場券販売開始：6月7日(土) 10:00～

◎前売所

あいこうか市民ホール0748-62-2626

碧水ホール0748-63-2006

アル・プラザ水口0748-62-7127

ローソンチケット (Lコード=51790) ---<https://l-tike.com/contact>



ローソンチケットQR

主 催：甲賀市教育委員会 後 援：e-radio エフエム滋賀

お問い合わせ：あいこうか市民ホール ... TEL0748-62-2626

MAIL: aikoka-hall@city.koka.lg.jp

(月曜休館)

PHOTO by Chiro Tainaka



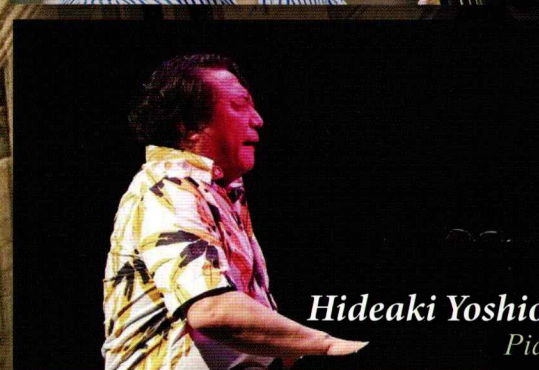
Tsutomu Nakai
Guitar



Fukushi Tainaka
Drums



Kengo Nakamura
Bass



Hideaki Yoshioka
Piano

JAZZ from NEWYORK

TSUTOMU NAKAI FUKUSHI TAINAKA KENGO NAKAMURA HIDEAKI YOSHIOKA

○中井 勉 (ナカイ ツトム) 【Guitar】

滋賀県出身。ブルックリン ニューヨーク 在住。

14歳からロックギターに興味を持ち始める。当初はヴァン・ヘーレン、マイケル・ジェンカーのコピーを、その後学生時代にジム・ホールのギターに刺激を受け、ロックギターからジャズギターの道に進む。アン・ミュージックスクール京都にて基礎となる音楽理論一般を学び、在学中からプロのジャズギタリストとして京都を中心に活動を始める。1997年にニューヨークへ単身渡米。アレンジ・作曲を学び、ジーン・バートン・シニ二氏にギターを師事する。1999年には増尾好秋、井上智をプロデューサーに迎え、初のリーダーアルバム(MINETTA)をピアニスト、マイケル・ケーナン等とリリースをする。ブルーノート・ニューヨークにリーダーとしてマイク・ルドーン、グレッグ・ターディー、マーク・ターナー、クリス・チーク等と出演を果し好評を得る。

2004年3月には自身2作目となるアルバム“G'sWish”をテナー奏者マーク・ターナーとレコーディングをする。そのCDが2004年6月にワッツ・ニューレコードレーベルから発売され話題となる。

2002年~2018年の16年間、年に一度の日本公演を行っている。今迄の主な共演者は、ロニー・ブラキシコ、サリバンフォートナー、マーク・ターナー、ラッセル・マローン、ピーター・バンス・ティン、グラント・スチュワート、マイケル・ケーナン、ジミー・ヒース、ロン・アフィス、渡辺貞夫、田井中福司、他多数。

2014年4月には、Tsutomu Nakai Super QuartetとしてDwayne Cook Broadnax(d) Jim Cammack(b) Rob Barga(p)を率いて日本ツアーを行い各地で大盛況となる。

2016年からはブルックリンにあるマール・アンド・ゴールドにてレギュラーバンドのホストをロニー・ブラキシコ、デュエイン・クック・ブロードナックス等とつとめる。

2017年には三枚目のリーダー作としてMyrtle and Gold をロニー、クック等とリリースし、ニューヨークZinc bar にて発売記念ライブを行う。同年、録音メンバーを率いてジャパントツアーを行い各地で好評を博した。

2017年12月にはシンガーNozomi Takizawaのニューアルバムのプロデューサーを任せ、ロニー・ブラキシコ、サリバンフォートナー等とアルバムを録音する。録音メンバーを引き連れNozomiのニューアルバムジャパントツアーに参加し、各地で大盛況となる。

2018年には親友でもあるオルガン奏者アダム・スコーンのニューアルバム“low and Slow”録音にもイアン・ヘンドリクソン・スミス等と参加する。

ニューヨークのギタリストの最高峰でもある、ジクパー主催のギターマスターシリーズに2018年、2019年と2020年に出演を果たす。

2023年1月にも再出演を果たし、ソールドアウトとなる。

2023年ニューアルバム“Starry Night”をリリース。録音メンバーを引き連れ日本で凱旋ライブを行い各地で大盛況となる。

ニューヨークでの演奏スポットもブルーノート、ジクパー、ジャンゴなど今のニューヨークのジャズサウンドを象徴するメインストリームなクラブで演奏活動をしている。

縦横無尽に駆け巡るフレージング、力強く美しいシングルトーン、なによりもメロディを大事に奏でるギタリスト、これが中井勉のスタイルである。

○中村 健吾 (ナカムラ ケンゴ) 【Bass】

大阪市出身。

1991年、パークリー音楽大学卒業後、ニューヨークへ移る。

1997年、ウイントン・マルサリスが音楽監督を務めるリンカーンセンター・ジャズ・オーケストラに参加。マルサリス・カルテットのメンバーとして、クリントン元大統領主催のプレジデント・サミットで演奏。

1998年、サイラス・チェスナット・トリオに加入。

2000年、渡辺貞夫カルテットツアーに参加。2001年、小曾根真プロデュースのデビューアルバム「Divine」(Verve)を発表。

2010年5月、日本に活動の拠点を移し、これまでのリーダーアルバム5作品からコンパイルしたベスト盤「Rainbow」(55Records)をリリース。

2012年10月、7作目のリーダーアルバム「Song in My Life Time」(55Records)をリリース。

グラミー賞にノミネートされたマルサリスのアルバム「Live at the House of Tribes」(Blue Note) では、クインテットのメンバーとして参加している。第53回スイングジャーナル誌日本ジャズメン読者人気投票において、3年連続ベース部門第1位を獲得。

日本が誇るトッププレイヤーである。

○田井中 福司 (タイナカ フクシ) 【Drums】

滋賀県出身、ニューヨーク在住。日本人トップドラマーのひとり。

高校卒業後、横山静子(p)、渡辺香津美(g)、向井滋春(tb)、井上淑彦(ts)、金沢英明(b)等と共演。1980年に渡米後、ニューヨークを拠点に活躍し、確固たる地位を築きあげている日本人ジャズドラマー。

ロニー・スミスのバンドでも活躍するほか、ディジー・ガレスピーやジョージ・ベンソンなど多くのビッグネームとも共演、常にニューヨークの第一線で活躍を続けている。

また、1986年よりアリゲータ・タブ・ガルー等で有名な、ルー・ドナルドソン(as)のレギュラードラマーとして活動。2009年の「東京JAZZ2009」では、ルー・ドナルドソン・カルテットのメンバーとして大トリを飾った。

豊かで美しく、流れ出てくるような旋律とファンキーさは、国内、国外問わず数多くのミュージシャンにリスペクトされており、リンカーンセンターやカーネギーホールと言ったスペシャルな舞台にも立つ、まさに《世界最高峰のビバップドラマー》である。

地元滋賀では、2007年に滋賀県文化振興事業団の制作する「LAKEBIWA JAZZ LIVE」にスペシャルゲストとして参加。以降毎年夏にギターの中井勉とともに帰国し、滋賀県内の文化ホールをはじめ、国内の様々な会場で数多くライブを行い《SWING》の楽しさを届けてくれている。

「Fuku is BEST!!」

ニューヨークのミュージシャンたちはみんな口を揃えてそう言う。

これがホンモノのSWINGと...

○吉岡 秀晃 (ヨシオカ ヒデアキ) 【Piano】

宮崎県延岡市出身。

高校在学中、キース・エマーソンに魅せられ、プログレッシブロックの洗礼を受けると同時にジャズに興味を抱く。

1979年、来日したレッド・ガーランドトリオのジャミル・ナッサー、ジミー・コブと共演し絶賛を受けその後21歳の時プロを目指し上京。

1990年初リーダー作「here we go」を発表。

1991年セカンドアルバム「anytime-anyway」を発表。

邦人ジャズメンの新録音作品としては史上初の「スイングジャーナル選定ゴールドディスク」獲得という快挙を成し遂げる。

1992年、日野元彦(ds)坂井紅介(b)による最強のリズム陣と共にサードアルバム「always」を発表。1994年、初めてのソロ作品集「strong man」を発表。1999.8 待望のライブアルバム「doin' it right」を発表。2000.2 インターナショナルジャズパーティーに出演。

ロサンゼルスタイムズでは「日本が生んだファンキージャズの達人」として確かな評価を受けている。2000.5 NYのルディ・バンゲルダーススタジオでジャミル・ナッサー(b)ジミー・コブ(ds)との共演でトリオの初の海外レコーディング。2000.7「Moment To Moment」をヴァーナスレコードより発表。

過去複数回に渡ってこの公演に参加。他のメンバーとの息のあったゴキゲンな演奏で聴衆を唸らせている。

《ニューヨークタイムズ評》

「Mr. 吉岡のピアノは、ニューヨークの裏町をぐりぬける木枯らしの音に似て、聞く者の心の中に都市の官能をひきおこす。」

スイングジャーナル主催第34回(2000年度)ジャズディスク大賞製作企画賞受賞。

問い合わせ先 & 会場への交通アクセス

お問い合わせ あいこうか市民ホール

TEL : 0748 62 2626

mail : aikoka-hall@city.koka.lg.jp

FAX : 0748 62 2625

H P : https://www.city.koka.lg.jp/2217.htm



JR 琵琶湖線 草津 25分 JR草津線 貴生川 5分 近江鉄道 水口 城南 徒歩2分

新名神 高速道路 信楽 甲南 甲賀 土山 水口方面へ15分



名神 高速道路 竜王 栗東 湖南 水口方面へ25分

名阪国道 上柘植 水口方面へ25分

駐 車 場



※無料駐車場には限りがあります。満車の場合は有料駐車場におまわりください。